



## 県内最速スプリンター！

小絹小 4年生が県陸上競技大会で優勝

令和4年10月16日、第42回茨城県小学生陸上競技大会がひたちなか市で行われ、小絹小学校4年のマクキム マイケル<sup>しゅうと</sup>さんが、小学4年男子100mの部で14.30秒を記録し、優勝しました。大会後、マクキムさんは「毎日頑張ってトレーニングしてきたので、優勝できて嬉しかったです。また次の大会があるので、そこで優勝し、全国大会出場を目指して練習に励みます」と話してくれました。

## 空を舞う多彩な連凧

小張小と陽光台小で凧揚げ大会が開催

小張小学校と陽光台小学校で年末年始、青少年育成つくばみらい市民会議協力のもと、凧揚げ大会が開催されました。用意された連凧は、子どもたちが自分たちで絵を描いたもので、自分たちの凧がどう揚がるのか、子どもたちはワクワクしていました。当日は凧揚げには絶好の天気となり、自分たちが作り上げた連凧が揚がると、子どもたちは目を輝かせながら凧揚げを楽しんでいました。



▼陽光台小学校の凧揚げ

▲小張小学校の凧揚げ



## みんなの力で勝ち取った頂点！

地元クラブがソフトテニス大会で優勝

市内在住の小学生を中心として活動しているソフトテニスチーム「みらいジュニアスポーツ少年団」が、昨年12月29日に開催された「第15回関東小学生クラブ対抗ソフトテニス大会（団体戦）」で優勝しました。大会後、キャプテンの齋藤瑞己<sup>さいとうみずき</sup>さんは「一戦一戦、練習の成果が出せて優勝できて嬉しいです。3月末にはペアで全国大会に出場するので、全国優勝を目指して頑張ります」と力強く話してくれました。

## 茨城への郷土愛を存分に発揮！

小絹中学校がいばらきっ子郷土検定県大会に参加

2月4日、「第10回いばらきっ子郷土検定県大会」が水戸市で開催され、10年連続で小絹中学校が出場しました。県の伝統や魅力を学び、広く発信することを目的としたこの大会では、県内の45校が参加し、記述式問題や、早押し問題に挑戦しました。残念ながら優勝は逃したものの、大会に向けて努力してきた生徒たちが協力し合い、一喜一憂している姿がとても印象的でした。

